

平成27年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	千葉智子
全体計画		平成27年度	～	平成28年度	経費区分	実施計画事業費		内線			3613
事務事業名	12372 児童クラブ整備事業										
所 属	300100 教育委員会事務局・学校教育課										
施 策	02020900 子育て環境の整備										
予算科目	会計	01 一般会計									
	科目	030205 民生費・児童福祉費・児童クラブ費									
	事業	020000 児童クラブ整備事業									
事業目的						事業概要・効果					
地域児童クラブの施設整備及び環境整備を行い、安心・安全な児童の健全育成を実施する。						日野地域児童クラブを改築し、放課後の児童の遊び及び生活のとしての機能を充実させる。 豊丘地域児童クラブ、仁礼地域児童クラブの施設整備を順次行う。 夏休み中の日中の暑さをしのぐため、まだ未設置の施設にエアコンを設置する。					

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
平成26年度 実績	平成27年度 予定
	日野地域児童クラブ建設工事に係る設計業務委託。 エアコンの設置（4施設）。

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成26年度 決 算	平成27年度 予 算
事業費		0	4,642
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	1,094
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		0	3,548
人員数(人)	正規職員	0.0	0.2
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	1,371.6
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	0.0	1,371.6
市民一人当たりの経費		0.0	0.1
総額		0.0	6,013.6

(単位：千円)

平成26年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

平成27年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	3,000	設計業務委託3,000,000円
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	1,642	備品購入費1,642,000円

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	登録児童の増加による施設の狭隘化及び老朽化の解消を図る。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	放課後の児童の遊び及び生活の場としての機能の充実を図る。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	補助金などを有効に活用する。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
施設整備が追い付いていない。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	抜本的見直し（拡大）	次年度以降の方向性	抜本的見直し（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>放課後児童健全育成への要請が高まる中、施設整備が追い付いていない。</p>		<p>児童クラブの登録児童数が増加していくなか、地域児童クラブの施設の老朽化等が課題となってきている。今後に向けての検討を要す。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	